

令和7年4月入学 学生募集要項

鹿児島大学大学院教育学研究科 学校教育実践高度化専攻（専門職学位課程） [教職大学院]

区分	出願期間	試験日	合格者発表
A日程	令和6年10月1日（火） ～10月15日（火）	令和6年10月26日（土）	令和6年11月8日（金）
B日程	令和6年11月22日（金） ～12月6日（金）	令和6年12月21日（土）	令和6年12月26日（木）
C日程 （予定）	令和7年1月24日（金） ～1月31日（金）	令和7年2月11日（火）	令和7年2月21日（金）

※A日程及びB日程で入学定員を満たした場合、C日程は実施しない可能性があります。

※C日程を実施する場合は、鹿児島大学教職大学院ホームページでお知らせしますので、必ず確認してください。

※やむを得ない事由によって、本要項の記載とは異なる日程、方法等で選抜を実施することがあります。変更となる場合は決定次第、鹿児島大学教職大学院ホームページでお知らせします。

鹿児島大学大学院教育学研究科

〒890-0065 鹿児島市郡元一丁目20番6号
電話 099-285-7713

鹿児島大学大学院教育学研究科学校教育実践高度化専攻（専門職学位課程）

<概要>

鹿児島大学大学院教育学研究科学校教育実践高度化専攻（以下「教職大学院」）は、平成 29 年度の開設以降、以下の事項を実現することを理念として掲げてきました。

- ①教科や教職についての基礎・基本を踏まえた理論と実践の往還による教員養成の高度化
- ②教科指導、生徒指導、学級経営等の職務を的確に実践できる力の育成
- ③「学び続ける教員像」の確立
- ④大学での「養成」と教育委員会等が実施する「研修」をつなぐ新たな体制づくり
- ⑤自らの実践を理論に基づき省察するための研修の新たな取組み
- ⑥学校支援に係る関係者をはじめとする広く社会の力を結集した取組み
- ⑦教員の資質向上を図り、また他の教員と効果的に協働したり、学校管理職、教育行政職、先輩教師や同僚教師として、「チーム学校」を協働的かつ効果的に組織・運営することのできる教員の養成

本学教職大学院では、これらの理念や鹿児島県の「かごしま県教員等育成指標」に見られる教員の養成や研修に係る育成の考え方等を踏まえながら、専門職としての教師の力量の高度化を図るカリキュラムを編成しています。それは、「実習」と「省察」を軸とする、本専攻のすべての授業科目が有機的に連関し合うカリキュラムで、具体的には、「共通科目」「実習科目」「省察科目」「選択科目」という 4 つの科目区分によるカリキュラムを編成し、これらの科目群の履修を通して、学生が個々に関心を寄せる教科指導、生徒指導や学級経営、学校の組織的業務等に係る課題だけでなく、鹿児島県における学校を中心とした現場の抱える様々な課題や現代的な教育課題を設定し、解決のための方策を探究するものとなっています。また、「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善やカリキュラム・マネジメントを考えたり、外国語（英語）や道徳、ICT、特別支援教育などの諸課題に対するチーム学校としての対応力を高めたりできる資質や能力を身に付けることを目指すとともに、「省察する力」や「コミュニケーション能力」の高度化が実現できる教育課程を編成しています。

なお、「選択科目」については、令和 3 年度より、学生の問題意識や関心や探究課題に応じて選択履修する、「教科教育（教授—学習）研究プログラム」「学校研究プログラム」「特別支援教育プログラム」という 3 つの履修プログラムを設定しています。

「教科教育（教授—学習）研究プログラム」は、主として初等及び中等教育における特定の教科・領域の指導法、教科横断的な資質・能力の育成、カリキュラム・マネジメントや次世代型の教育開発等に関心を持つ学生が履修するプログラムです。

「学校研究プログラム」は、主として生徒指導や教育相談、学級・学校経営の領域を扱う科目群で、例えば、いじめ・不登校の問題へのチーム学校として対応や教員の協働性を高める校内研修の在り方などマネジメントに関心を持つ学生が履修するプログラムです。

「特別支援教育プログラム」は、特別支援学校に勤務する現職教員やそれを目指す学生が主に履修するプログラムで、発達障害、インクルーシブ教育、特別支援教育に係るカリキュラム・マネジメント等に関心を持つ学生が履修するプログラムです。

このように本学教職大学院では、4 つの科目区分と 3 つの履修プログラムの科目群の履修を通して、教師としての力量を高めることのできる系統的・横断的な教育課程を編成しています。

アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

1. 求める人材像

教育学研究科学校教育実践高度化専攻では、次のような人材の入学を期待しています。

- ・学士としての確かな基礎学力と教職における基本的な知識・技能を有し、教育職員一種免許状を有している人、または取得見込みの人
- ・教師としての明確な問題意識・関心を持ち、幅広い教養と柔軟な思考力を持つ人
- ・教職実践力を高める上で必要な、「コミュニケーション力」「指導力」「協働力」を有している人

2. 入学前に身につけておいて欲しいこと

- ・学士としての確かな基礎学力と教職における基本的な知識や技能
- ・教職や学校教育の諸課題に関心を持ち、多様な観点から考えられる力
- ・様々な他者とコミュニケーションをしたり、協働したりできる力

3. 入学者選抜の基本方針

入学者選抜に際しては、求める人材像のうち、学士としての確かな基礎学力と教職における基本的な知識・技能、及び教師としての明確な問題意識・関心、幅広い教養と柔軟な思考力については、小論文及び口述試験により判定します。また、教職実践力を高める上で必要な、「コミュニケーション力」「指導力」「協働力」については、口述試験により判定します。

1 専攻及び募集人員

専攻名：学校教育実践高度化専攻

募集人員：

入学定員	区分	募集人員
20人	A日程	20人
	B日程	若干人 ※1
	C日程 ※2	若干人

※1 「A日程」の合格者数が募集人員に満たない場合には、その欠員は「B日程」の募集人員に含めます。

※2 「A日程」及び「B日程」の合格者数の総計が募集人員を満たした場合、「C日程」は実施しない可能性があります。

2 出願資格

次の(1)から(9)のいずれかに該当する者で、かつ、教育職員免許法（昭和24年法律第147号）に定める幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教諭若しくは養護教諭のいずれかの普通免許状（一種）を有する者又は令和7年3月までに取得見込みの者

- (1) 大学を卒業した者及び令和7年3月までに卒業見込みの者
※短期大学卒業者は資格審査の申請が必要
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者及び令和7年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び令和7年（2025年）3月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和7年3月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和7年3月までに修了見込みの者
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和7年3月までに修了見込みの者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年2月7日文部省告示第5号）
- (8) 令和7年3月末現在において、大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、本研究科において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認められた者（注）
- (9) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和7年4月1日までに22歳に達する者（注）

（注）上記の(8)、(9)により出願しようとする者には、事前に個別の入学資格審査を行いますので、以下の日時までに必要書類を提出してください。なお、事前審査申請書は、教育学部教務係へ請求してください。

その他出願資格について不明な点は、教育学部教務係に問い合わせてください。

区分	日時
A日程	令和6年 8月30日（金）17時まで
B日程	令和6年 10月25日（金）17時まで
C日程（予定）	令和7年 1月6日（月）17時まで

3 出願手続

(1) 出願方法

区分	出願期間
A日程	令和6年 10月 1日(火)～10月15日(火) 9時～17時まで
B日程	令和6年 11月22日(金)～12月 6日(金) 9時～17時まで
C日程(予定)	令和7年 1月24日(金)～ 1月31日(金) 9時～17時まで

(注) 1. 土曜日・日曜日・祝日を除きます。

2. 郵送の場合は「書留速達」とし、各日程の出願期間最終日 16時までに必着ですので、郵便事情等を考慮して早めに発送してください。

3. C日程を実施する場合は、鹿児島大学教職大学院ホームページでお知らせしますので、必ず確認してください。

提出先：〒890-0065 鹿児島市郡元一丁目20番6号

鹿児島大学教育学部教務係 電話 099-285-7713

(2) 出願書類等 (*印は教職大学院ホームページからダウンロードし、印刷する必要があります。)

書類等	提出該当者	摘要
入学志願票*	全員	本学所定の様式(A4用紙に両面印刷したもの)を使用すること。
出願資格フローチャート*	全員	本学所定の様式(A4用紙に印刷したもの)を使用すること。
受験票・写真票*	全員	本学所定の受験票及び写真票を使用すること。(出願期間前3ヶ月以内に撮影した写真を貼付すること。)
入学検定料 (30,000円)	全員	<p>1 払込期間</p> <p>A日程 令和6年9月24日(火)～10月15日(火) 14時まで</p> <p>B日程 令和6年11月15日(金)～12月6日(金) 14時まで</p> <p>C日程(予定) 令和7年1月17日(金)～1月31日(金) 14時まで</p> <p>2 払込方法</p> <p>コンビニエンスストア又はクレジットカードで払込むこと(事務手数料は志願者負担)。 詳細は、14頁「鹿児島大学検定料払込方法」を参照すること。</p> <p>払込後、「収納証明書」部分を切り取り、本学所定の様式(A4用紙に印刷したもの)に貼り付けて提出すること。</p> <p>※ 入学検定料の返還について</p> <p>既納の入学検定料等は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しない。</p> <p>① 入学検定料を払い込んだが、出願しなかった(出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった)場合</p> <p>② 入学検定料を誤って二重に払い込んだ場合</p>

成績証明書	全員	出身大学長又は学部長が作成したもの。 ※令和6年4月以降に発行され、厳封されたものを提出すること。 ※改姓前の証明書の場合は、改姓したことがわかる証明書（戸籍抄本等）を一緒に提出すること。
卒業証明書又は卒業見込証明書	全員	出身大学長又は学部長が作成したもの。 ※令和6年4月以降に発行され、厳封されたものを提出すること。 ※改姓前の証明書の場合は、改姓したことがわかる証明書（戸籍抄本等）を一緒に提出すること。
学位授与証明書又は学位授与見込証明書	出願資格(2)に該当する者	学位授与機構が作成したもの。 ※令和6年4月以降に発行され、厳封されたものを提出すること。 ※改姓前の証明書の場合は、改姓したことがわかる証明書（戸籍抄本等）を一緒に提出すること。
教育職員免許状授与証明書又は教育職員免許状の写し	免許状を有する者	免許状を授与した都道府県教育委員会が作成したもの。 ※改姓前の証明書の場合は、改姓したことがわかる証明書（戸籍抄本等）を一緒に提出すること。
教育職員免許状取得見込証明書	免許状取得予定見込みの者	出身大学長又は学部長が作成したもの。
学修計画書*	全員	本学所定の様式を使用し、A4用紙に印刷したものを提出すること。
身分証明書	外国人志願者	日本に在住する外国人は、市町村長の発行する「住民票の写し」（在留資格が記載され、個人番号（マイナンバー）の記載が省略されたもの）を、その他の者はパスポートの写しを提出すること。
受験承諾書*	現職教員	本学所定の様式（A4用紙に印刷したもの）を使用し、所属長が作成したもの。
宛名票（2枚）*	全員	本学所定の様式（A4用紙に印刷したもの）2枚に合格通知先等の住所・氏名・郵便番号を記入すること。
受験票等返信用封筒	全員	封筒（長形3号）に344円分の切手を貼り、郵便番号、住所及び氏名を明記したもの。

(注) 1. 外国語で記載されたものについては、日本語訳を添付してください。

2. 「個人情報の保護に関する法律」の制定に伴い、出願書類等により志願者から提出された個人情報については、入学者選抜・合格者発表・追跡調査及びこれらに付随する事項並びに入学後の学務業務における学籍・成績管理、修学指導等、授業料の債権管理を行うためのみに利用し、他の目的には使用しません。

(3) 出願上の注意事項

- ① 出願書類に不備・記入もれなどがある場合は受け付けられませんので、十分点検して提出してください。なお、不備書類は返却します。
- ② 入学許可の後においても提出書類の記載と相違する事実が発見された場合は、入学を取り消すことがあります。

(4) 受験票発送日

区分	日時
A日程	令和6年10月17日(木)
B日程	令和6年12月10日(火)
C日程(予定)	令和7年2月4日(火)

4 選抜方法

入学者の選抜は、学力試験〔小論文、口述試験〕によって行います。

学力試験科目

科目名	配点	内容
小論文	100	アドミッション・ポリシーの〈求める人材像〉に掲げた3点を踏まえ、今日的な教育課題の中から出題します。
口述試験	100	出願時に提出される学修計画書の記載内容などに即し、アドミッション・ポリシーの〈求める人材像〉に掲げた3点を踏まえ、出題します。 なお、教職や学校教育の諸課題に関わる文献・資料の確認をしておくことが望ましい。

5 合否判定基準

(1) 学力試験の合計得点により順位付けを行い、合否を決定します。

なお、教育学研究科が定める基準に満たない場合は、不合格とすることがあります。

(2) 合格得点が同点の場合は、1. 口述試験、2. 小論文、の優先順位により順位付けを行います。

6 学力試験の日程

区分	試験日	試験時間割		試験場
		科目	時間	
A日程	令和6年10月26日(土)	小論文	10:00~11:30	鹿児島大学教育学部
		口述試験	12:50~	
B日程	令和6年12月21日(土)	小論文	9:30~11:00	
		口述試験	11:30~	
C日程(予定)	令和7年2月11日(火)	小論文	(未定)	
		口述試験		

※日時、試験場の詳細は、受験票に同封する受験案内でお知らせします。

7 合格者発表

区分	日時
A日程	令和6年11月8日(金)10時
B日程	令和6年12月26日(木)10時
C日程(予定)	令和7年2月21日(金)10時

※鹿児島大学教職大学院ホームページ(<https://www2-edu.edu.kagoshima-u.ac.jp/teaching/>)に合格者の受験番号を掲載するとともに、合格者には合格通知書を送付します。

8 入学手続

入学手続日 全日程（A～C日程）令和7年3月13日（木）～3月14日（金）

※受付時間は9時から17時まで。郵送の場合は、3月14日（金）17時必着。

合格者には、入学に際し必要な書類を送付します。

- (注) 1. 入学手続期間内に入学手続を完了しなかった方は、入学を辞退したものとして取り扱います。
2. 納入した入学料は、いかなる理由があっても返還いたしません。
3. 入学手続後に入学を辞退する場合、入学料徴収猶予又は入学料免除の申請は無効となり、入学料を納入していただくことになります。

9 納付金

入学料	282,000 円（予定額）	※入学料、授業料に改定があった場合は、 改定後の金額が適用されます。
授業料 前期分	267,900 円（予定額）	
(年額 535,800 円)（予定額）		

- (注) 1. 鹿児島県又は鹿児島市の教育委員会から推薦される現職教員学生については、2年次の授業料の半額免除の制度があります。（10頁，17参照）
2. 上記1以外に全学生を対象に、入学料、授業料の免除申請の制度があります。
3. 在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の金額が適用されます。

10 障害を有する入学志願者の事前相談

本専攻に入学を志願する者で、障害（次表参照）又は発達障害がある場合は、受験上及び修学上の特別な配慮を必要とすることがありますので、事前に本研究科に相談してください。

区 分	障 害 の 程 度
視 覚 障 害 者	両眼の視力がおおむね 0.3 未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のも
聴 覚 障 害 者	両耳の聴力レベルがおおむね 60 デシベル以上のもものうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のも
肢 体 不 自 由 者	1. 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のも 2. 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のも
病 弱 者	1. 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のも 2. 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のも

(注) 学校教育法施行令第22条の3の規定に準拠した。

(1) 相談時期

相談の内容によっては、本研究科の試験までに対応できず、特別な配慮が講じられないこともありますので、以下の日時までに相談してください。

区分	日時
A日程	令和6年 8月30日(金) 17時まで
B日程	令和6年 10月25日(金) 17時まで
C日程(予定)	令和7年 1月6日(月) 17時まで

(2) 相談方法

電話又は本研究科窓口での相談のいずれでも構いませんが、下記事項等を記載した相談書(様式任意)を提出していただく場合があります。

- ①氏名、生年月日
- ②障害の種類、程度(医師の診断書が必要な場合があります。)
- ③受験の際、特別な配慮を希望する事項及び内容
- ④大学等在学中にとられていた特別な配慮
- ⑤日常生活の状況
- ⑥本人の現住所及び電話番号
- ⑦その他参考書類(身体障害者手帳等の写し)

(3) 問い合わせ先

〒890-0065

鹿児島市郡元一丁目20番6号

鹿児島大学教育学部教務係 電話 099-285-7713

11 学位

本専攻の課程に2年(標準)以上在学し、本専攻で定めた授業科目46単位以上を修得した者(ただし、教職経験歴に基づき実習科目の一部を免除(上限5単位)された者においては、46単位から免除された単位を減じた単位数以上を修得すること)は、鹿児島大学大学院教育学研究科学校教育実践高度化専攻を修了したものと認定され、「教職修士(専門職)」の学位が授与されます。

12 研究成果報告書の提出

本専攻の課程を修了しようとする者は、「教職課題研究Ⅰ」「特別支援教育教職課題研究Ⅰ」ならびに「教職課題研究Ⅱ」「特別支援教育教職課題研究Ⅱ」において、自身が設定した研究テーマに基づき進めてきた学修ならびに探究の成果を「研究成果報告書」としてまとめ、提出することが必要です。なお、「教職課題研究Ⅱ」「特別支援教育教職課題研究Ⅱ」は、当該「研究成果報告書」の審査を経て単位の認定が行われます。

13 教育職員免許状

本専攻において取得できる専修免許状は次のとおりです。ただし、専修免許状の所要資格を得ようとする場合は、取得しようとする専修免許状(中学校教諭及び高等学校教諭の専修免許状については、その免許教科)の一種免許状を有することが必要です。

専攻	教員免許状の種類	免許教科
学校教育実践高度化専攻	小学校教諭専修免許状	
	中学校教諭専修免許状	国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、保健、技術、家庭、英語
	高等学校教諭専修免許状	国語、地理歴史、公民、数学、理科、音楽、美術、工芸、書道、保健体育、保健、家庭、情報、農業、工業、商業、水産、英語
	幼稚園教諭専修免許状	
	養護教諭専修免許状	
	特別支援学校教諭専修免許状 (知的障害者に関する教育の領域) (肢体不自由者に関する教育の領域) (病弱者に関する教育の領域)	

14 長期在学履修（小学校教員免許取得プログラム）について

本プログラムは、中学校又は高等学校の教員免許状取得者が大学院に在籍しながら小学校教員免許状を取得するために、特別に設定されたプログラムで、修業年限は3年間です。

履修にあたっては、本専攻開設科目を「教育学研究科学校教育実践高度化専攻（教職大学院）の履修案内」に従って履修します。それに加えて、小学校教員免許取得に必要な教育学部開設科目を履修するとともに、小学校教育実習に関わる実習、介護等体験に参加しなければなりません。

- ・小学校教育実習に関わる実習

実習の名称と期間は以下の通りです。

教育実習（事前研究、事後研究） 週1回

教育実習 2週間

- ・介護等体験

中学校の教員免許状を取得している者以外は、介護等体験に参加する必要があります。

介護等体験の場所と期間は以下の通りです。

附属特別支援学校 2日間

社会福祉施設等 5日間

※教員採用試験に合格された方で、採用候補者名簿登載期間の延長などの特例的な措置を利用して教職大学院に進学される方が本プログラムに申請を行う場合は、事前に教育委員会等に確認が必要です。

15 長期履修学生制度について

本専攻には長期履修学生制度があります。これは職業を有している等の事情により、標準修業年限2年で修了することが困難な大学院生が、標準修業年限を超えて一定の期間（3～4年）にわたり計画的に教育課程を履修し課程を修了することをあらかじめ申請し、その計画的な履修を認定する制度です。

なお、長期履修学生の授業料年額は、一般学生が標準修業年限在学した場合の授業料総額を、長期履修学生として許可された履修期間で除した金額となります。

入学手続の際に必要な書類を送付しますが、希望者はあらかじめ、指導教員等に相談してください。

16 大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例措置について

現職教員に対しては、大学院設置基準第14条に定める教育方法の特例措置を適用し、現職教員が高等教育を受ける機会を拡大するための措置を行います。

教育委員会から推薦される現職教員においては、1年次は在職校における勤務を離れて大学院での学業に専念し、2年次は在職校に勤務しながら残りの単位を修得するとともに、研究成果報告書作成のための指導を受けることになります。

17 現職教員学生の負担軽減措置

教職に関わる実務経験を有する者については、入学後の審査委員会で審議した上で、その教職経験歴等に基づき、実習科目の一部（上限5単位）を免除することができます。また、鹿児島県又は鹿児島市教育委員会の推薦により入学した現職教員学生のうち学長が認めた者は、2年次の授業料が半額免除となります。

18 安全保障輸出管理について

鹿児島大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づいて「国立大学法人鹿児島大学安全保障輸出管理規制」を定めて、技術の提供及び貨物の輸出の観点から外国人留学生や規制対象となる居住者の受入れに際し厳格な審査を行っていますので、出願を希望する場合は、出願前できるだけ早い段階で問合せ先へ相談してください。

規制されている事項に該当する場合は、入学が許可できない場合や希望する研究活動に制限がかかる場合がありますので、ご注意ください。

なお、詳細については、以下の本学安全保障輸出管理に関するWebサイトを参照してください。

<https://www.kagoshima-u.ac.jp/research/anzenhoshou.html>

19 令和6年度 入学試験実施状況

専攻	募集人員	志願者	合格者	入学者
学校教育実践高度化専攻	20	20	20	19

20 入試情報開示

学力試験問題の開示

学力試験科目の問題を、教育学部教務係で開示しています。（過去3年分）

学力試験問題の正解・解答例の開示

合格者発表後、「正解・解答例」を教育学部教務係で開示します。

なお、次の点に留意してください。

- 1 正解・解答例については、「例示」であり、複数の正解・解答があり得ます。
- 2 正解・解答例に代えて、出題意図を開示する場合があります。

入学者選抜試験個人成績の開示

令和7年度入学者選抜に係る受験者の個人成績を次により開示します。

【1】開示内容

試験成績

学力試験の個々の科目の得点及び合計得点を開示します。

【2】開示期間

区分	開示期間
A日程	令和6年12月2日(月)～令和6年12月27日(金) 9時～17時
B日程	令和7年1月6日(月)～令和7年2月28日(金) 9時～17時
C日程(予定)	令和7年3月3日(月)～令和7年4月30日(水) 9時～17時

※土曜日・日曜日・祝日を除きます。

【3】請求者

受験者本人に限ります。(代理人による請求は認められません)

【4】開示方法

(1) 教育学部教務係で開示します。開示請求を行う者は、次の①及び②を必ず持参してください。

① 入試情報開示請求書(様式は右記のとおり)

A4用紙

② 令和7年度(○日程:○にはA・B・Cの該当する日程が入る)鹿児島大学大学院教育学研究科学校教育実践高度化専攻(専門職学位課程)受験票

(2) 郵送により開示請求を行う者は、次の①～③を取り揃えて、封筒の表に「入試情報開示請求」と朱書きし、必ず書留郵便で請求してください。

ただし、開示期間中の消印のあるもの限り受け付けます。

① 入試情報開示請求書(様式は右記のとおり)

② 令和7年度(○日程)鹿児島大学大学院教育学研究科学校教育実践高度化専攻(専門職学位課程)受験票

③ 返信用封筒(長形3号封筒に簡易書留料金を含めた404円分の切手を貼付し、自分の宛先を明記したもの)

(3) 請求先

〒890-0065 鹿児島市郡元一丁目20番6号
鹿児島大学教育学部教務係

【5】その他

令和6年度以前の個人成績は開示しません。

入試情報開示請求書

令和 年 月 日

鹿児島大学大学院教育学研究科長 殿

請求者 住所
氏名
電話
受験番号

私の入試成績について、入試情報の開示を請求します。

※上記の日付は入試情報開示請求日を記載してください。

20 授業科目一覧（令和7年度予定）

科目区分	授業科目の名称	単位数
共通科目	【1 教育課程の編成・実施に関する領域】	
	学校を基盤とするカリキュラム開発	2
	特色ある教育課程とそのデザイン	2
	※ 特別支援教育とカリキュラム・マネジメント	2
	【2 教科等の実践的な指導方法に関する領域】	
	教材研究，指導方法，評価に関する実践的課題とその改善	2
	情報活用と授業デザインの実践	2
	※ 特別支援教育の授業デザイン	2
	【3 生徒指導・教育相談に関する領域】	
	教育相談の方法と実践	2
	学校における生徒指導の実践と課題	2
	※ 発達障害児の心理臨床	2
	【4 学級・学校経営に関する領域】	
	学級経営の実践と課題	2
	自律的学校経営の理論と実践	2
※ 特別支援教育と学校経営	2	
【5 学校教育と教員のあり方に関する領域】		
学校教育の役割と教師の成長	2	
鹿児島における学校教育と教員のあり方	2	
※ インクルーシブ教育における教師の専門性	2	
実習科目	高度化実践実習Ⅰ	2
	高度化実践実習Ⅱ	2
	重点領域実践実習Ⅰ	1
	重点領域実践実習Ⅱ	1
	開発実践実習Ⅰ	2
	開発実践実習Ⅱ	4
	※ 特別支援教育高度化実践実習Ⅰ	2
	※ 特別支援教育高度化実践実習Ⅱ	2
	※ 特別支援教育重点領域実践実習Ⅰ	1
	※ 特別支援教育重点領域実践実習Ⅱ	1
省察科目	◎ 学校教育におけるデータ分析とその活用	2
	教職課題研究Ⅰ	3
	教職課題研究Ⅱ	3
	※ 特別支援教育教職課題研究Ⅰ	3
	※ 特別支援教育教職課題研究Ⅱ	3

※印：特別支援教育に係る科目

◎印：全てのプログラムで必修

科目区分	授業科目の名称	単位数	
選択科目	国語科指導法の省察と開発	2	
	国語科・書道指導法の省察と開発	2	
	社会科・地理歴史科指導法の省察と開発	2	
	社会科・公民科指導法の省察と開発	2	
	数学科指導法の省察	2	
	数学科指導法の開発	2	
	理科指導法の省察	2	
	理科指導法の開発	2	
	英語科指導法の省察	2	
	英語科指導法の開発	2	
	音楽科指導法の省察	2	
	音楽科指導法の開発	2	
	美術科指導法の省察	2	
	美術科指導法の開発	2	
	保健体育科指導法の省察	2	
	保健体育科指導法の開発	2	
	技術科指導法の省察	2	
	技術科指導法の開発	2	
	家庭科指導法の省察	2	
	家庭科指導法の開発	2	
	特別の教科道德の授業デザイン論	2	
	次世代型教育コンテンツの開発Ⅰ	2	
	次世代型教育コンテンツの開発Ⅱ	2	
	生活科・総合的学習のカリキュラム開発	2	
	特別活動の理論と実践	2	
	学校研究	学校の安全・安心と危機管理	2
		グループダイナミクスからみた学級経営	2
		学校づくりと教師	2
		教師の専門性と教育調査研究	2
		学校経営と組織マネジメント	2
		授業研究の理論と実践	2
		学校研究の手法と実践	2
	いじめ・不登校への組織的対応	2	
特別支援教育	発達障害サポートシステム開発	2	
	知的・発達障害指導法	2	
	障害の多様性とその支援Ⅰ	2	
	障害の多様性とその支援Ⅱ	2	
	発達障害の医療と支援	2	
	心身障害科学	2	
	障害児の心理的理解と支援	2	

鹿児島大学 検定料払込方法

検定料はコンビニエンスストア「セブン-イレブン」「ローソン」「ミニストップ」「ファミリーマート」、クレジットカードで24時間いつでも払い込みが可能です。

事務手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトをご確認ください。

1 Webで事前申込み

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。



<https://e-shiharai.net/>

- ※カード決済完了後の修正・取消はできません。申込みを確定する前に、内容をよくご確認ください。
- ※番号取得後に入力ミスに気づいた場合はその番号では支払いを行わず、もう一度入力直して、新たな番号を取得してお支払いください。支払い期限内に代金を支払わなかった入力情報は、自動的にキャンセルされます。
- ※確定画面に表示される番号をメモしてください。



2 お支払い

各店舗へ

そのまま
カード決済手続へ

コンビニエンスストアでお支払い

- 検定料はATMでは振り込みできません。必ずレジでお支払いください。
- 店頭端末機の画面デザイン等は、予告なく変更される場合があります。

7-Eleven

【払込票番号 (13ケタ)】

●レジにて「インターネット支払い」と店員に伝え、印刷した【払込票】を渡すか、【払込票番号】を伝えてお支払いください。

マルチコピー機は使用しません

LAWSON **MINI STOP**

【お客様番号 (11ケタ)】
【確認番号 (4ケタ)】

Loppi へ

各種サービスメニュー
各種代金・インターネット受付
(案のボタン)
各種代金お支払い
マルチペイメントサービス

【お客様番号】【確認番号】
を入力

FamilyMart

【お客様番号 (11ケタ)】
【確認番号 (4ケタ)】

Famiポート へ

代金支払い
各種代金お支払い
番号入力画面に進む

【お客様番号】【確認番号】
を入力

クレジットカードでお支払い

VISA **mastercard**
JCB

※お支払いされるカードの名義人は、受験生本人でなくても構いません。但し、「基本情報入力」画面では、必ず受験生本人の情報を入力してください。

Web申込みの際に、支払方法で「クレジットカード」を選択

カード情報を入力

全入力内容が表示されますので、正しければ「確定」を押す

お支払い後、必ず「入学検定料・選考料取扱明細書」(チケット)を受け取ってください。

店頭端末機より出力される「申込券」(受付票)を持って、30分以内にレジでお支払いください。

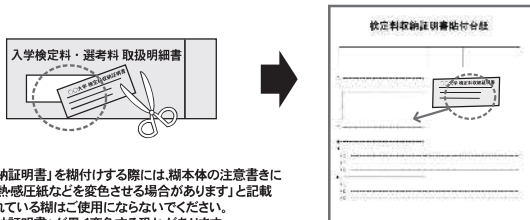
お支払い後、必ず「入学検定料・選考料 取扱明細書」を受け取ってください。

お支払い完了です。
E-支払いサイトの申込内容照会 (URL: <https://e-shiharai.net/>) にアクセスして下記の手順に従って、「収納証明書」を印刷してください。

3 出願

【コンビニエンスストアでお支払いの場合】

「入学検定料・選考料 取扱明細書」の「収納証明書」部分を切り取り、入学志願票の所定欄に貼る。



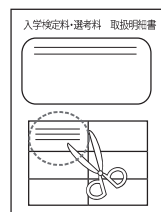
※「収納証明書」を糊付けする際には、糊本体の注意書きに「感熱感圧紙などを変色させる場合があります」と記載されている場合はご使用にならないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

【クレジットカードでお支払いの場合】

支払完了後、E-支払いサイトの「申込内容照会」にアクセスし、受付完了時に通知された【受付番号】と【生年月日】を入力して「収納証明書」を印刷。「収納証明書」部分を切り取り、入学志願票の所定欄に貼り出願。

<注意>
プリンタのある環境が必要です。
スマートフォンでお申込みされた方は、プリンタのある環境でご利用ください。

※クレジットカードでお支払いされた場合、「取扱金融機関出納印」は不要です。



⚠ 注意事項

- 携帯サイトの未成年者アクセス制限サービスは解除してご利用ください。
- 出願期間を入試要項等でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
- 支払最終日の「Webサイトでの申込み」は14:00まで、店頭端末機の操作は15:00までです。クレジットカードの場合、Webサイトでのお申込みと同時に支払いが完了します。14:00までにお手続きしてください。
- 「検定料払込」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお答えできません。詳しくはWebサイトをご確認ください。
- 一度お支払いされた検定料は返金できません。
- 検定料の他に事務手数料が別途かかります。詳しくはWebサイトをご確認ください。
- 「申込内容照会」から収納証明書が印刷できるのは、クレジットカードでお支払いされた場合に限りです。
- カード審査が通らなかった場合は、クレジットカード会社へ直接お問い合わせください。
- 取扱いコンビニ、支払方法は変更になる場合があります。変更された場合は、Webサイトにてご案内いたします。